

E N E O S 海外渡航支援事業報告書（学会渡航）

2024年 11月 26日

工学部・工学研究科修士課程（どちらか○で囲む）

所属学科・専攻・回生 社会基盤工学 学科 専攻

2回生

氏 名 田村 羅山

1. 参加期間 2024年 11月 19日 から 2024年 11月 23日

2. 会場（開催国・場所・機関等）

開催国：中国 場所：上海 同済大学

機関名：The 35th KKHTCNN Symposium on Civil Engineering

3. 発表成果（概要）

鋼橋などの鋼構造物の接合に用いられる高力ボルト摩擦接合継手内の高力ボルト残存軸力を定量的に評価する手法の開発を目的とした研究について、解析ソフトを用いて対象ボルトの固有振動数を把握した後、ボルト軸力変化により固有振動数が変化することを試験体を用いて確認したため、これについて口頭発表を行った。質疑の時間では計測において気を付けるべきことなどについて助言をいただいた。発表自体は15分程度であったが、学会期間中他大学の研究者の方々と交流する中で、多くの知見を得ることができた。また、自分の専門とする領域以外のセッションの参加者とも交流でき、国内外の学生及び研究者との親睦を深めることができた。

4. 奨学金の使途

航空券料金、宿泊費及び学会参加費用